

防災教育と災害伝承への多様な視点

— 東日本大震災から 10 年を経て —

日 時：令和 3 年 11 月 6 日（土）18 時 05 分～ 20 時 Zoom ウェビナーによるオンライン開催

場 所：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

主 催：（一社）防災学術連携体

■開催趣旨

2011 年東北地方太平洋沖地震により引き起こされた未曾有の大災害：東日本大震災発災から十年が経過した。発災の直後の被災対応から始まり、多くの課題を抱えつつ、復旧、復興に向けた様々な活動が進められてきている。津波による被害、地震の揺れによる被害、原子力事故などに起因する様々な災害が生じ、被災地や周辺地域での社会生活に大きな困難を及ぼしている。今後引き続き復興に向けた取組みを継続していくと同時に、この多くの犠牲を受けた災害から得た貴重な教訓を、東北と日本の今後の安全な社会実現のために活かしていく必要がある。

本特別シンポジウムでは、東日本大震災後の 10 年間の経験と教訓を踏まえ、今後の防災教育と災害伝承に向けた各分野の取組みについてご報告いただく。多様な視点から防災教育と災害伝承を考える機会としていただきたい。

■プログラム

司 会 永野正行（防災学術連携体幹事、東京理科大学）、山本佳世子（防災学術連携体幹事、電気通信大学）

趣旨説明 18:05(2分)

米田雅子（防災学術連携体代表幹事、東京工業大学特任教授）

講 演 18:07-19:57（10分×11=110分）

(1) 東日本大震災伝承ネットワーク

日本計画行政学会 根本敏則（敬愛大学）

(2) 震災遺構の新たな地平を拓く—日常に織り込まれた災害伝承

日本災害復興学会 坂口奈央（国立民族学博物館）

(3) 災害復興法学の誕生と新たな防災教育への展開

日本災害復興学会 岡本 正（銀座パートナーズ法律事務所弁護士）

(4) 地震リスクと不確実性：複眼的学習アプローチの促進

日本災害復興学会 清水美香（京都大学総合生存学館）、日本自然災害学会 橋本 学（京都大学防災研究所）

(5) 子ども・子育て期の親が主体となる防災教育・災害伝承

こども環境学会 三輪律江（横浜市立大学）、安部芳絵（工学院大学）

(6) 沿岸域水道水源地下水の東日本大震災の影響と回復

水文・水資源学会 開発一郎（広島大学名誉教授）

(7) 防災教育への取り組みと自然災害伝承碑の応用地質学的研究

日本応用地質学会 稲垣秀輝（(株)環境地質）

(8) 災害廃棄物 ～多様な関係者と考える～

廃棄物資源循環学会 浅利美鈴（京都大学）、鈴木慎也（福岡大学）

(9) 近年の複合災害から学ぶ自助・共助・公助による防災対策

日本地震工学会 久田嘉章（工学院大学）

(10) 和歌山県新宮市に伝わる江戸時代の土砂災害慰霊碑の発見と活用

日本第四紀学会 西山賢一（徳島大学）

(11) 福井県永平寺町における個別避難計画活動

日本災害看護学会 酒井明子（福井大学）

まとめ、閉会挨拶

和田 章（防災学術連携体代表理事、東京工業大学名誉教授）

終 了：20:00

■参加申込

参加希望の方は次によりお申し込みください <https://ws.formzu.net/fgen/S52435646/>

本セッションのZoomウェビナーのURLは、申し込まれた方々にご連絡すると共に、11月5日頃に防災学術連携体のホームページにも掲載いたします。（防災学術連携体のホームページ：<https://janet-dr.com/>）

関連シンポジウムのお知らせ：

ぼうさいこくたい2021のセッションにて、シンポジウム「防災教育と災害伝承」が別途開催（11月6日14時30分より）されます。こちらにもぜひご参加ください。詳しくは、<https://janet-dr.com/> をご覧ください。